



# 園だより



ようとう保育園  
TEL 028-612-2461  
2022年1月4日

あけましておめでとうございます。  
本年もようとう保育園をよろしくお願ひいたします。



子どもたちの元気な声や挨拶と共に、新しい年がスタートしました。今年度も残りわずかですが、一日一日を元気に過ごしていきたいと思ひます。また、昨年引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のご理解、ご協力をいただきありがとうございました。本年も感染症対策をしっかりと行いながら園生活を送れるように工夫していきたいと思ひます。※裏面:「幼児組生活発表会」報告掲載

- \*行事予定\***
- 21日 誕生会
  - 25日 避難訓練
  - 27日 歯科健診



## 子どもの姿

<p><b>*つくし組*</b></p> <p>歩けるようになってきた子が増えてきて、靴をはいての戸外あそびを楽しんでいます。まだバランスが安定せず、尻餅をつくこともあります。すぐに起き上がり一歩一歩バランスを取りながら歩く喜びを感じている表情が可愛らしいです。園庭では、葉っぱや砂をコップに入れて「どーじょ(どうぞ)」と渡してくれたり、パクッと食べる真似をして“おいしい”と頬を叩いて表現するなど、言葉や仕草で自分の思いを伝えようとする姿も増えてきました。簡単なやり取りも楽しめるようになってきて、これからの成長がますます楽しみです。</p> <p><b>*ねらい*</b></p> <p>子どもたちが意欲的に体を動かしてあそべるように環境を整え、発達に応じた探索活動を楽しめるようにする。</p>	<p><b>*たんぽぽ組*</b></p> <p>身のまわりのことを“自分で”と頑張っている子どもたち。以前は、一人ではけなかつた靴も、自分ではいてお外に行けるようになりました。また、衣服の着脱では、高月齢児はトレーナー等の長袖も自分で脱いだり、着たりしようと頑張っています。低月齢児は、ズボンをはくのがスムーズになってきました。保育士がさり気なく援助をし、自分で着脱ができること得意げな表情を浮かべて「みて」「できたよ」と言う姿がとても可愛らしいです。“自分で”の気持ちを大切に自分のできた達成感を味わいながら、次の意欲へ繋げていきたいと思ひます。</p> <p><b>*ねらい*</b></p> <p>冬の自然に親しみながら、十分に体を動かし、寒い時期を元気に過ごす。</p>	<p><b>*つばめ組*</b></p> <p>戸外遊びの大好きな子どもたちなので、「寒いから、上着きる!」と気づける子も出てきて、ファスナーの上げ下げやハンガーに掛けることなど、新たな生活面の成長も見られます。</p> <p>室内では、お正月の伝承あそびを先取りして、カルタを楽しんでいます。「ぼくがよみたい」と、文字は読めないながらも、絵札を確認しながら「りんご」「ライオン」などと言い、あそびが成り立っていて驚かされます。また、ハンカチ落としや椅子取りゲームなど簡単な集団あそびも増やしています。</p> <p><b>*ねらい*</b></p> <p>簡単なルールのあるあそびを、保育士や友だちと楽しむ。</p>
<p><b>*うぐいす組*</b></p> <p>“くすのきだんちは10かいだて”の絵本が好きで、「発表会でやりたい」という子どもたちのリクエストから、劇あそびに決定しました。制作では、絵の具で色を塗ったり、花紙を一つひとつ丸めたりし楽しむ姿が見られ、くすのきが完成すると、木の後ろに座り手を振りながら大喜びでした。練習では、セリフが難しく、声が小さかった子も居ましたが、くり返し行っていくうちに、伸びのびとセリフが言えるようになりました。当日も練習以上に発揮することができ、よりいっそう子どもたちの自信につながり、成長できたと思ひます。</p> <p><b>*ねらい*</b></p> <p>保育士や友だちと冬のあそびや、正月の伝承あそびを楽しむ。</p>	<p><b>*ふじ組*</b></p> <p>楽器あそびや劇あそび、制作など発表会に向けての活動を楽しんでいた子どもたち。活動を進めていくなかで、自分の考えだけでなく、友だちと協力する場面も増えていきました。“どうやって作るか”“どんな色にするか”を相談して決めたり、劇あそびでセリフが出てこない友だちにそっと耳打ちして教えたり、お互い声を掛け合って準備したり…自然と子ども同士で助け合ったり、協力し合う姿に胸が熱くなりました。また、この経験は子どもたちの自信に繋がり、色々なことへの意欲が上がってきているのを感じます。</p> <p><b>*ねらい*</b></p> <p>友だちと思いや考えを伝え合いながら、あそぶ楽しさを味わう。</p>	<p><b>*さくら組*</b></p> <p>発表会に向けて子どもたちと話し合いながら劇の大道具、小道具を作ったり、配役のイメージに合わせ衣装を考えたりしました。劇中ダンスの振り付けは、保育士と一緒に歌詞に合った振りを考え、保育士の意見を取り入れながら「こうした方がいいかな」など積極的にアイデアを出し決めていき、ダンスがひと通り決まると、配役紹介を英語で言いたいと要望も出ました。英語あそびが普段の生活に定着してきて、自然と単語を発しています。一つひとつをクラス全体で作りに上げていくなかで、友だちと競ったりイメージを共有したことで、表現する楽しさや達成感を味わい、意欲的に取り組む姿が見られ、成長を感じました。</p> <p><b>*ねらい*</b></p> <p>就学に向けて生活習慣を見直したり再確認し、生活に必要な身のまわりのことを丁寧に行う。</p>